

輸出事業計画

株式会社芦別 R I C E 品目：米

1. 輸出における現状と課題

【現状】

- 日本の人口減少に伴う将来の国内需要の減少を見据えて、海外も含めた販路の多角化により、農業者の安定収入確保を目指している。
- 海外における日本食ブームを追い風として、“北海道・芦別産米”の PR をしていきたいと考えたことから、平成 27 年より輸出の取り組みを開始。令和 2 年に戦略的輸出基地の指定を受けたことを機に、地域の農業者へ参加を呼びかけ、輸出に取り組む農業者を増やして輸出向けロットを確保している。
- 芦別市を中心に、農業者と連携して輸出向け生産の拡大、生産性向上、生産コスト低減、産地ブランディング、輸出先国・地域の多角化、販路の拡大など、輸出産地の形成及び育成に取り組んでいる。

【課題】

①生産

- ・更なる安心・安全な生産体制の構築及び外国産米に対する価格競争力を確保するため、品質・安全性・食味の向上と低コスト生産、生産性向上、省エネ化の両立を目指す必要がある。
- ・輸出用米の生産活動に活かすため、生産管理のデータ化により、生産段階から消費者へ届くまでの流通情報を農業者等に共有する仕組みが必要である。

②流通

- ・輸出拡大に向けて集荷量拡大を図る必要があるが、自社倉庫のみでは保管能力が不足している。

③販売

- ・海外において需要のある“ななつぼし”の輸出を更に拡大するため、“北海道・芦別産米”としての販売戦略が必要である。
- ・欧州向けの精米輸出にあたり、精米工程における品質確保のため、食品安全マネジメントシステムの国際規格である FSSC22000 認証の取得に向けた施設整備が必要である。

2. 輸出事業計画の取組内容

①生産

- ・病害虫発生予察情報を基にした適期防除や、土壌診断/生育診断の結果を踏まえた施肥の徹底など農業者への情報共有や技術支援を通じて機動的改善を施すことにより、安定した収量確保、コスト削減と品質・食味の向上に取り組む。
- ・農機具メーカーと連携し、田植同時除草剤散布機、農薬散布用ドローンなど生産性向上に寄与する機械を順次導入することにより、生産コスト削減に取り組む。
- ・高密度播種について、育苗資材の削減や育苗に係る労働力の削減効果を農業者へ情報提供して取り組みを拡大し、省力化、生産コスト削減を目指す。
- ・生産管理のデータ化を行い、生産から消費に至るまでの流通情報を W E B で一元的に管理することにより、在庫管理の効率化、消費動向の把握、消費者からのフィードバック等を通じて、海外の需要等に応じた生産体系の構築、生産意欲の向上等に繋げる。

②流通

- ・道内流通業者、倉庫会社等と連携して集荷・保管の分業化を推進するとともに、定温倉庫の整備を行う。

③販売

- ・取引商社と連携して現地マーケットのニーズ、消費動向等を農業者へ情報提供を行い、マーケットインの発想による需要に応じた生産体系の構築等を通じて“北海道・芦別産米”の輸出先国・地域の多角化及び販路拡大を図る。
- ・精米の輸出について、“ななつぼし”の特徴・強みを現地の需要者に向けてプロモーションビデオ等で発信し、安心・安全・良食味の“北海道・芦別産米”としての P R 活動を実施する。
- ・FSSC22000 認証を取得することにより、欧州向けをはじめとして輸出先国・地域の多角化及び販路拡大を目指す。

④輸出拡大、マーケットインの発想の更なる深化等

- ・当社の取り組みを道内外の産地及び輸出支援プラットフォームとの連携並びに産地間の横展開することによる発展的改善やマーケットインの発想による輸出の更なる深化、マーケットメイクなど、“北海道・芦別産米”の強みを活かした輸出拡大・旗手となる産地を目指すため、フラッグシップ輸出産地の認定取得を目指す。

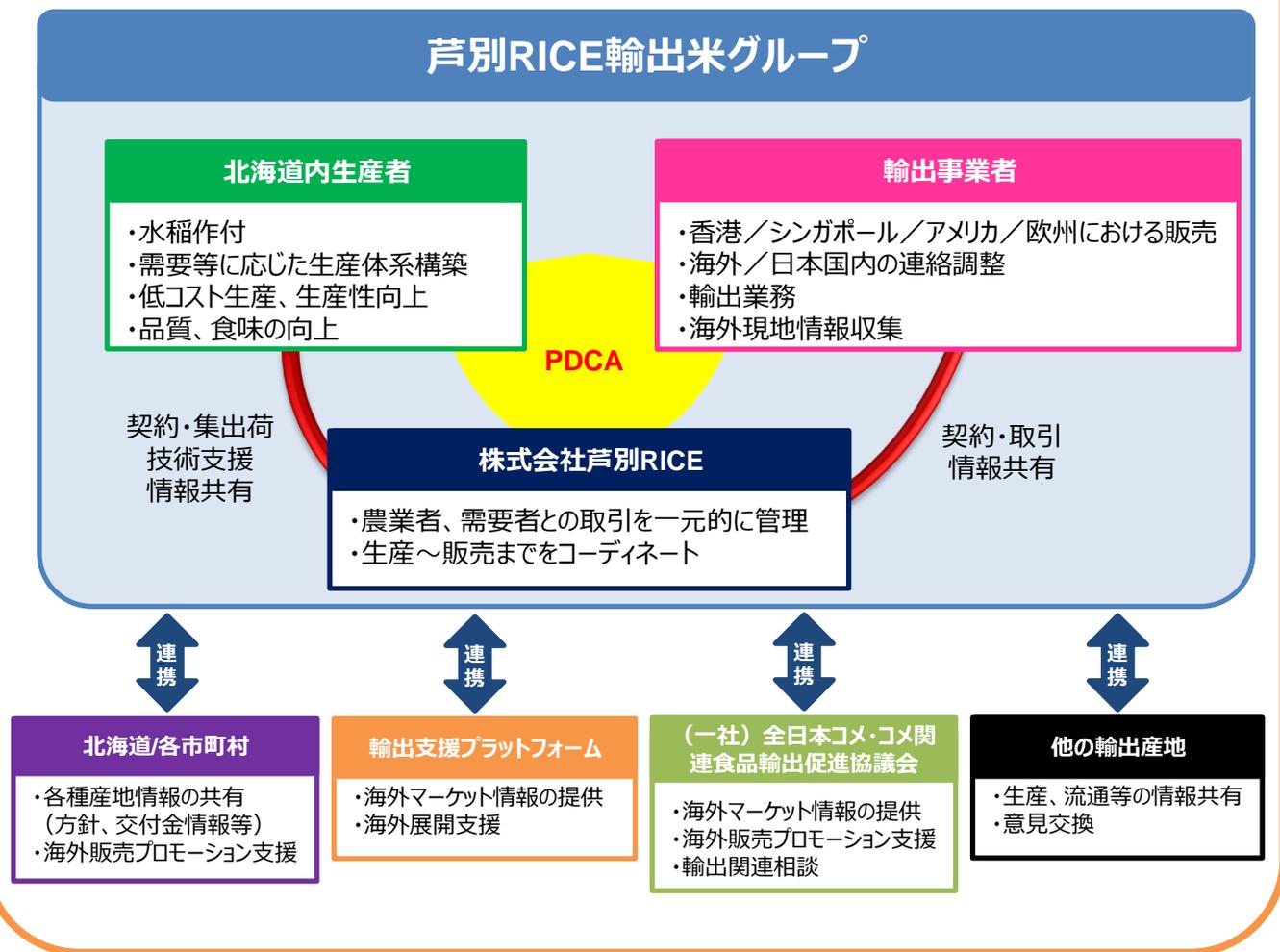
輸出事業計画

株式会社芦別RICE 品目：米

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制

- 生産から販売に至るまでコーディネートを行うことでPDCAサイクルの好循環を図る。
- 輸出事業者と綿密に連携することにより、現地マーケットのニーズ、消費動向等を農業者へ情報提供を行い、ニーズ等に応じた生産体系を構築する。
- 行政機関、公的機関等と綿密に情報共有を行い、官民一体となって輸出産地の形成・育成を行う。

芦別RICE輸出米グループ



4. 輸出目標額

輸出品目：コメ

| | | 現状 (令和6年12月期) | 目標年 (令和12年12月期) |
|-----------|---------|-------------------|----------------------|
| 地区： 空知 | 販売額(千円) | 209,455 | 230,000 |
| | 輸出量(t) | 1,286 | 1,376 |
| | 輸出先国 | 香港、アメリカ シンガポール | 香港、アメリカ シンガポール、欧州 |